

平成 30 年 3 月 15 日（4 月 2 日更新）

平成 30 年度（公社）砂防学会北海道支部研究発表会 実施要領

（公社）砂防学会北海道支部

北海道内の研究者・技術者を主たる対象として、学会の発表練習・研究に関する情報交換を目的に、平成 30 年度（公社）砂防学会北海道支部研究発表会を、下記の要領で開催いたしますのでお知らせします。

1. 期日 平成 30 年 5 月 11 日（金） 14:30~17:30
2. 会場 北海道大学農学部本館 4 階大講堂（別紙 会場案内図）
3. 発表者の資格

発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員の方。もしくは、少なくとも 1 名の砂防学会の個人の正会員か学生会員の方を含むグループを代表して発表される方（発表者が非会員でも可）。

4. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事・警戒避難・危機管理、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害減災と生態系保全、砂防の社会的評価に関するものとします。

5. 発表方法

口頭発表のみで、パソコン接続のプロジェクターで行います。発表者は USB メモリーにファイルを格納して持参して下さい。OHP およびスライドの使用はできません。パソコンの OS は Windows10、ソフトは Power Point2013、もしくは Adobe Acrobat XI です。発表前にパソコン等で動作確認をしておいて下さい。

平成 30 年度（公社）砂防学会研究発表会において、ポスター発表を予定されている方は、パソコン接続のプロジェクターにポスターを映し発表しても構いません。その場合は、ポスターを A4 用紙に印刷し、50 部持参し、開会前に事務局に提出してください。

6. プログラム・発表時間

14:30~14:35 支部長 開会挨拶

14:35~15:35 前半 発表者 4 名

休憩 5 分、

15:40~16:10 特別講演

「扇状地河川における河床変動計算 ～平成 28 年台風 10 号災害ペケレベツ川を例に～」

北海道大学大学院工学研究院 久加 朋子 博士研究員

16:10~17:25 後半 発表者 5 名

17:25~17:30 支部長 講評・閉会挨拶

発表 1 演題 15 分（発表 12 分 質疑応答 3 分）

発表開始から 10 分後・・・・・・呼び鈴 1 回

発表開始から 12 分後・・・・・・呼び鈴 2 回

質疑応答

発表開始から 15 分後・・・・・・呼び鈴 3 回

7. 発表者・参加者の登録, 発表概要・資料の提出

発表者の登録（氏名, 所属）, 発表概要・資料の提出（様式任意）, を以下の宛先に, 平成30年4月13日（金）までに, 電子メールにてお願いします。（必ず兩名に送付をお願いします。）申込者多数の場合は発表・参加をお断りする場合があります。参加費は一般・学生・非会員ともに無料。

北海道大学農学研究院国土保全学研究室

林 真一郎 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp

齊藤 景子 keikos@cen.agr.hokudai.ac.jp

8. 問い合わせ先

北海道大学農学研究院国土保全学研究室

林 真一郎 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp

Tel 011-706-2519

9. その他

CPD（技術者継続教育）の履修実績について申請を行う予定です。申請が認められれば随時情報提供をいたします。

別紙 会場案内図

北海道大学農学部本館 4階大講堂 農学部本館正面玄関に入って階段・エレベーターで4階へ



農学部付近拡大図

